

第4回選定委員会 要点録

開催日時・場所	令和2年11月24日(火) 17:30~20:45 多摩市役所4階401会議室・3階特別会議室	
参加委員	参加委員7名	
出席職員	事務局9名	
主な内容	開会	開会のあいさつ、資料の確認
	次第1	第3回要点録の確認
	次第2	事前審査結果報告
	次第3	審査基準・審査方法について
	次第4	プレゼンテーションの進め方について
	次第5	プレゼンテーション
	次第6	意見交換
	次第7	事務連絡
	閉会	閉会のあいさつ
議題	主な意見	発言者
開会のあいさつ、資料の確認	<p>【市側説明】 ○挨拶・資料確認</p> <p>【質疑応答】 ●第2回要点録(資料16)のp4(意見交換)に「提案者(共同事業者)は「基本的な管理基準を満たしている」と評価したことについて、合意した。」という部分を追加した。問題はないか。 (委員)なし。</p>	○事務局 ●委員
次第1 第3回要点録の確認	<p>【市側説明】 ○事務局より事前に郵送で送った第3回要点録(資料20)の確認</p> <p>【質疑応答】 ●第3回要点録(資料20)に修正等ないか。 (委員)なし。</p>	
次第2 事前審査結果報告	<p>【市側説明】 ○資料17に沿って説明 資料17 多摩市立市民活動・交流センター等指定管理者候補者選定審査会の事前審査結果</p> <p>【質疑応答】 ●事前審査結果について確認ができたと思う。その他、確認事項等あるか。 (委員)なし。</p>	
次第3 審査基準・審査方法について	<p>【市側説明】 ○資料13・15をもとに説明 資料13 多摩市立市民活動・交流センターおよび多摩市立多摩ふるさと資料館募集要項 資料15 審査手順</p> <p>【質疑応答】 ●このあとのプレゼンテーション審査にも関する内容となるが、ここで聞いておきたいことはあるか。 (委員)なし。</p>	
次第4 プレゼンテーション	<p>【市側説明】 ○資料18をもとに説明</p>	

<p>の進め方について</p>	<p>資料18 プレゼンテーションの進め方について</p> <p>【質疑応答】</p> <p>●プレゼンテーションの進め方について、確認しておきたいことがあるか。 （委員）なし。</p> <p>●審査表を修正する際は赤字で修正すればよいか。 ○プレゼン時は元の字を消して修正し、意見交換時は赤字で修正いただきたい。</p>	
<p>次第5 プレゼンテーション</p>	<p>【市側説明】 ○業者からのプレゼン後、質疑応答へ</p> <p>【事業者A】（質疑応答）</p> <p>●3点ある。1点目はコーディネーターについて、育成されたコーディネーターの具体的な活躍の場は想定しているか。2点目はワークショップのアイデアを導入するということで、想定されている検討テーマが具体的に決まっているのであれば教えてほしい。3点目は交流スペースについて、どのような特徴を有した空間・運営にしたいと考えているか。</p> <p>△1点目について、育成されたコーディネーターの方については、各団体からの有志で構成される運営事務局に参加してもらい、今後の施設運営についての意見を出したり、団体の意見をまとめたりするなど、活躍してもらいたい。そして、運営に参画して頂くことでよりよい施設運営につなげていけたらと考えている。2点目だが、具体的なものはないが、どのような施設になったらよいか、住民にアンケートを取る予定である。ワークショップの参加者以外の方にも、ご参加いただき、その中で、いろいろなアイデアを出してもらうような想定をしている。具体的には、住民ワークショップ等を実施している事業者をお願いしたいと考えている。3点目の交流スペースについては、受託の実績はないが、収支的にマイナスにはならないように考えており、その中で自販機の運用を考えている。また、福祉作業所の方と連携し、クッキーやお饅頭などを販売することを考えている。</p> <p>●2点ある。1点目は人員配置表について、シフト表では最大で3人を想定しているが、毎月のイベントやボランティアとの連携、ポスター・チラシ作成などを常時3人でまわせるのか。2点目は、収支計画書を見ると、クッキーについては売上に含まれていないように見えるがそこはどう考えているのか。</p> <p>△1点目の人員については同様な施設において、常時3人で運営しているところもあるし、足りなければ補充もしている。また、ボランティアとも連携してやっていけたらと思う。2点目のクッキーの販売については、指定管理者側の利益とはせず、福祉作業所側の利益として頂けたらと思っている。</p> <p>●2点ある。1点目はコーディネーターのことで1回の育成講座で育つのか。また、どういうイメージで育成をやっていくのか。2点目は、市内事業者の活用についての提案の中で書かれている物品調達における市内の業者の選定方法などあれば教えてほしい。</p> <p>△1点目のコーディネーターの育成については提案書のp6にあるように、まず年4回のプログラムを想定している。それに加えてイベントや協議会の運営などに参加していただき、肌で感じながら育成できるプログラムを考えている。2点目の市内業者の選定についてはまずは登録してもらいたいと考えている。施設で必要なものをホームページに掲載し、業者に手をあげてもらおう。</p> <p>●複数の業者から手があがった場合はどう選ぶのか。</p>	<p>△事業者 A</p>

	<p>△今のところ考えている選定方法は抽選である。</p> <p>●コロナ感染者対策で、職員が感染してしまった場合の対策は考えているか。</p> <p>△実際に管理している施設でも感染者が出ていて、保健所の判断のもと運営している。職員が感染した場合も同様と考えるが、出勤する職員を例えば A、B チームと 2 チームに分け、接触しないように感染リスクを下げて運営を継続している施設もある。令和 4 年度からの運営になると思うので、その時の状況で判断できたらなと思う。</p> <p>●利用者側にもプレッシャーとなると思うが、利用者人数の制限をどう考えるか。</p> <p>△独自では利用者制限を行っていない。国が掲げる制限に従って運営している。</p> <p>●利用者にガイドラインなどを徹底させるのか。</p> <p>△HP や館内掲示で理解していただいた上で利用していただく。</p> <p>●2点確認したい。1点目はp 1 3のコンプライアンスについて、個人情報保護のことは詳しく明記されているが、法令順守については触れられていないように見受けられる。2点目が、p 1 1には環境ボランティア、p 2 5には清掃ボランティアのことが書かれていて具体的に記述されていると感じたが、その背景として、そのような経験が多々あるのか聞きたい。</p> <p>△1点目の法令順守については、様々な地域で運営しており、条例等には必ず目を通している。2点目のボランティアに関する記述については、鹿島グループ内で清掃活動などを行っているので、参加する団体さんの支援をしていきたい。</p> <p>●自主財源の収入については駐車場利用料と施設利用料の2本柱か。</p> <p>△そのとおりである。また、自販機については、弊社では校庭や体育館のある施設に設置したことがなく、自販機業者と相談して積算している。広告収入については、収入となる可能性はあるかもしれないが、現段階では収入として含めていない。</p> <p>【多摩コミュニティパートナーズ】(質疑応答)</p> <p>●2点ある。1点目はコーディネーターに関する事で、当施設にとどまらず幅広く活動することを想定している理解でよいか。また、当施設ではこういった役割を担うのかを教えてください。2点目は収支計画について、全てのアイデアを盛り込んだ上での収支計画なのか。</p> <p>▲1点目についてはそのとおりである。当施設以外でも活躍できる場を提供していく。具体的な役割については、旧北フェスタなどのイベントの際に、ボランティアとして活躍していただきたい。ほかの施設でもそのようなイベントがある際は活躍できるよう他の施設と連携していきたい。収支計画についてもそのとおりで、すべて含んだ収支計画である。</p> <p>●カフェの運営については直営なのか、委託するのか。食品衛生の資格を持った人がいるのか、それとも食品を作ったところの人に来てもらうのか。</p> <p>▲カフェの運営について委託は想定していない。グループの職員で運営していく。食品衛生の資格を持った者がいてノウハウもある。また、福祉施設からの仕入れを想定している。これからスタートしていく施設なので、運営していく中で協力を仰げるようなら柔軟に対応していきたい。</p> <p>●カフェを直営でやるとのことだが、部屋の貸し出しや企画の考案、コーヒーの販売など、この人員体制ではまかなえないと思う</p>	<p>▲多摩コミュニティパートナーズ</p>
--	---	------------------------

	<p>が。</p> <p>▲カフェは、自主事業としてやる予定であり、要員計画の中にカフェの運営に関する人員は含めていない。</p> <p>●p40の楽器レンタル事業について、楽器の管理は相当な手間とコストが必要となると考えるがその点はどう考えるのか。</p> <p>▲楽器レンタル事業については、当グループで文化施設も運営しているの、音楽に長けた人材と連携して行うことで楽器の管理は十分できると思う。レンタル物品については他施設で実証済みであり、利用者からの要望があれば、そのほかレンタル物品も検討していく。</p> <p>●カフェが自主財源に含まれないのは理解した。収支計画の中の事業費の中に記載のある指導料とはどのようなものか。また、事業収入については、どのようなものを想定しているのか。</p> <p>▲地元の方に講師をしてもらう際の費用として、事業費に計上している。また、事業収入については、利用者からの参加料収入を想定している。</p> <p>●清掃や植栽については、収支計画書の中では委託料になるのか。</p> <p>▲株式会社ギオンが出資を全て行い、株式会社サービスエースに委託する。</p> <p>●資料にある4千人規模のイベントとは？</p> <p>▲過去に、町田市の総合体育館で行った「まちだ☆こどもフェスタ」では4千人が訪れた。そこでは、アクロバティックショーが行われ、オービットボールやボルダリングなども体験でき、子どもが楽しめるイベントを実施した。また、子どもが制作するイベントも行った。</p> <p>●市民参画による運営ルールのデザイン、という要求にはどう応えていくつもりか。またそのような実績はあるか？</p> <p>▲当グループでは、利用者懇談会を実施し、利用者の意見をもとに運用ルールを決めていくことも実際に他施設で行っている。</p> <p>●ガチャの設置については、親の立場からあってもよいのか、考えさせられるが、収入源として施設にはよく設置されるものなのか。</p> <p>▲他市施設で導入している例はある。提案はしているが、実際に設置するかどうかは、利用者との懇談などの中で意見をもらいながら検討していきたい。</p> <p>●旧北貝取小学校について、コミュニティセンターや公民館の指定管理とどこが違うと考えているか。こういうところが違うとか、特徴などあれば教えてほしい。</p> <p>▲スポーツ施設と文化施設が融合した施設であり、実績もあるわが社だからこそできることが数多くあると考えている。</p> <p>●職員の研修体制に関して、地域と連携をとったり、事業を担当するスキルも必要だと思うが、それらの研修は考えているか。</p> <p>▲専門的なスキルだと思うので、社外研修を受けた職員が他の職員に研修することで全職員を育成していけたらと思う。</p>	
<p>次第6 意見交換</p>	<p>【市側説明】</p> <p>○審査表と資料19をもとに意見交換 資料19 多摩市立市民活動・交流センター等指定管理者候補者選定審査会の事前審査内容</p> <p>～1人約2分程度で所感を話した後、審査表のカテゴリーごとに各委員の評価内容も見ながら意見交換～</p> <p>(以下、①：事業者A、②：多摩コミュニティパートナーズ)</p> <p>【所感】</p>	

- ②については実績があり、施設利用についても具体的に書かれていて安心できる印象をもった。
- ①の意見は書類上ではすばらしかった。ただ、人員体制の問題で運営が本当にできるのか不安に思った。②については、コロナ対策としてカメラの設置など、すべてが具体的に安心してまかせられる。実績自体は両者とも安心感はあると思った。
- ①は具体性に欠ける。どうやるの?と聞いても、思い描くものが伝わらず、回答も漠然としていた。それに比べ、②は具体的によかった。経験の少ないところに運営してもらいたいところではあるが、甲乙つけるとなると、②の方が安心できる。
- 組織、管理はどちらも遜色ないと思った。①も大きなグループに属している。ただ、②の方が事業や地域のことをよくわかっていると感じた。ただ、本当にこんなにできるのか。自主財源の収入を500万円と想定しており、そこまで収入があるか心配ではあるが、細やかな提案を評価した。
- ベースの部分で、②は盛りだくさん過ぎ、①は控えめな、違いがあった。
- ①は必要最低限の事業計画であり、②は自分たちの強みを出した事業計画ように見えた。どちらかといえば、後者の提案の施設の方に行ってみたいと感じた。
- 人員配置や収支計画についてはそんなに大差はない印象を受けた。両者を比較すると、②は多摩市をはじめ、町田や相模原の実績があるので具体的な提案がなされていると感じた。①も②で提案されていない新しい提案もされていたが、やはり事業があまり具体的ではなかった。②は、とても細かくすぐにできそうな提案がされていたので高く評価した。

【意見交換（審査表のカテゴリーごと）】

ー組織についてー

- 全体的に両者ともに3、4の評価が多かった。
- ①については、この人員では運営できないと考え、2と評価した。ボランティアを期待してはいけなと思った。ボランティアでは、お金が発生しないので、すぐやめてしまうかもしれない。労働者をきちんと確保しないといけないと思う。
- 私もボランティアまかせでは心配だと思う。

ー管理についてー

- ②は個人情報の研修で確認テストまでやるところは高く評価した。ただ、資料を読んでいて、資料をつかいまわしていると感じる部分があった。
- コロナ感染者対策の説明のところに差があったと思う。
- コロナ感染者が出たときに、①では頼りないと感じた。
- ①はもう少し積極性がほしかった。
- ①で評価として2を2つつけた。施設管理については具体的なことがほとんど書かれていなかった。そこは大事なことになるのでそのように評価した。
- 両者残念だったのが、文化財との連携の提案がされていなかった点である。
- 要求水準の中でそこまで含めていなかったところであるが、運営を始めた段階で実施方法等を検討できたらと思う。

ー事業についてー

- ①は漠然としていた。②については盛りだくさんな感じがした

が、色々と失敗しても、その精神が大事と思った。

- 公民連携だからこそできることもあると思うので、②でアピールしているところは好印象であった。
- ②の提案するカフェを高く評価した。ベルブ永山の発展は、カフェ機能があるからであると思う。また、私が小学生の頃は、近所に駄菓子屋がたくさんあり、ガチャも多かった。昨今は、駄菓子屋が減り、子どもたちが集まれる場所がなくなってきているので、そのような場所を復活させる面でよいと思った。
- 私は子どもだけでなく親子さんやその兄弟にも来てもらえると思った。
- 話を聞いていて、教育の観点も必要であると思った。
- ガチャの中の品物にもよってくるかと思う。
- 団体への配慮は両者ともにあるが、新規に入ってくる人や地域の人に対する提案の部分で大きな差があった。①については自販機だけだと正直さびしいと感じた。②の提案するカフェについてはそこでしか味わえないもの（オリジナリティ）などがあればよいと思う。もう一步踏み込んだものがあつたら、なおよかったと思う。ルールについては①の方が具体的だったと思う。
- カフェについては食品衛生の点もあり、このような場所でカフェをやってもいいのかとも思う。
- その観点も大事であると思うが、私はできるだけチャレンジしてもらいたいと思う。
- 私は文化財への影響を心配する。施設で食品を扱うとゴキブリやねずみの心配がでてくるので、設置する際には動線をしっかり考えてもらいたい。

ーコストー

- ②は、自主財源確保の提案が具体的でチャレンジ精神にあふれている点がよかった。
- ①は控えめな感じがした。
- ②は地縁が強く、具体的で、収支もこの計画のようにできるのではないかと思う。①についても地元の団体とコンタクトをとっている印象はあった。ただ、実績・経験が地元で多い方が強いと感じた。
- ②の備品をリース化している点は手慣れていると感じた。
- 駐車場については利用されるだろうか。
- 駐車場については有料になるが、需要はあると思う。東永山複合施設の駐車場の利用率を考えると、逆に駐車スペースが足りないのではないかと思う。例えば、大きな楽器などを持っている団体は車でないと来られない。
- 坂の上であり、物の移動もあるので、ある程度の利用は見込めるだろう。

ー地域貢献ー

- 公平さという点ではどうなのかと思った。
- 確かに、連携する地域団体の名前などは利権を生むことにもつながってくると思うが、インセンティブを与えるいい面もある。ただ、新しく来られる団体や個人に対して、もう少しひろげてあげた方がよいと思った。

ーその他ー

- ②が提案している防災デイキャンプは好評で、実現性は高いと思う。

	<p>○集計結果として、1位は多摩コミュニティパートナーズで合計得点742点、2位は事業者Aで合計得点642点であった。</p> <p>—まとめ—</p> <p>●以上の審査結果でよろしいか。 (委員) はい。</p>	
次第7 事務連絡	<p>○次回は、12月8日(火)18:00から多摩市役所本庁舎4階401会議室にて開催する。</p>	